

平成 26 年度 (2014)

慶應義塾大学入学試験問題

商 学 部

地理

注意 1. 受験番号と氏名は、解答用紙 A (マークシート) と解答用紙 B のそれぞれ所定の欄に必ず記入すること。さらに、解答用紙 A (マークシート) の受験番号欄をマークすること。

2. 解答は、必ず指定された解答用紙の所定の欄に記入ないしマークすること。解答欄外の余白および採点欄には一切記入してはならない。

3. 解答用紙 A (マークシート) への記入に先立って、用紙上に記載された注意事項を必ず読むこと。

4. 解答用紙 A (マークシート) の解答欄にマークするときには、すべて HB の黒鉛筆を使用し、また、次の解答例に従うこと。

(解答例) (12) と表示のある問い合わせに対して、3と解答する場合は、右に示すように解答欄 (12) の③にマークすること。
なお、2桁の数字の場合には、以下のようにマークすること。
例えば、空欄 (19) (20) の解答が 3 6 の場合、解答欄 (19) の③にマークし、解答欄 (20) の⑥にマークすること。

5. 問題用紙は下書きに用いてよろしい。

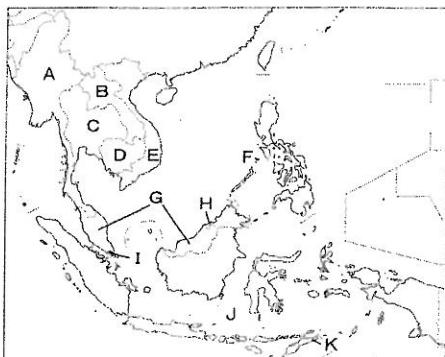
6. この冊子の総ページ数は 8 ページである。



試験開始の合図とともに全てのページが揃っているか確認してください。ページが抜けていたり重複するページがあったら直ちに監督者に申し出てください。

《指示があるまで開かないこと》

I. 次の略地図と文章に関して、後の設問に答えなさい。



A～Kは東南アジアの国々を表している。東南アジアの海域は古くはインドと中国を結ぶ海上交通の重要ルートとして海の (1) (2) と呼ばれた。第2次世界大戦前は、(ア) Cを除き列強の植民地となり、苦難の道を歩むことになる。 第2次世界大戦後、A, G, Hは (3) (4) から、B, D, Eは (5) (6) から独立した。また、Jはオランダから、Fは (7) (8) からの独立であり、各国とも旧宗主国の影響が色濃く残っている。宗教の点から見ると、東南アジアは大きく三つの文化圏に分けることができる。

大陸部のA, B, C, D, Eは (9) (10) 文化圏を形成している。Fの南部およびG, H, Jでは (11) (12) が盛んであり、Fでは北部を中心に (13) (14) が信仰されている。これらの宗教以外にもインド系の人々の多くは (15) (16) を信奉している。民族に目を向けると東南アジアの国々は多民族国家でありさまざまな民族が共存している。その中でも (17) (18) は古くから各国に広く分布し、経済面で活躍している。

東南アジアには豊富な天然資源が存在するが、植民地時代には宗主国との富を増やすことに活用され、各国の富にはむすびつかなかった。独立した東南アジア各国は協力体制を築き、経済発展を図るようになる。1967年に結成された(イ) 東南アジア諸国連合は徐々に加盟国を増やし現在では東南アジアのほとんどの国が加盟している。 さらに東南アジア諸国連合によって1993年に (19) (20) が創設され、域内貿易の発展が図られている。東南アジアは1980年代に入ると急速に工業化し発展する。特にIの成長はめざましく、(ウ) アジアNIEsの一員に加えられた。 東南アジアは発展の過程で日本、中国、韓国との結びつきを強めているが、中国とは (エ) 海洋資源をめぐって対立することもあり、円満な解決が望まれるところである。

問1 文中の空欄 (1) (2) ~ (19) (20) にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答用紙A(マークシート)の解答欄 (1) ~ (20) にそれぞれマークしなさい。

《語群》

- | | | | | |
|------------|---------|-----------|------------|-----------|
| 11 AFTA | 12 APEC | 13 NAFTA | 14 アメリカ合衆国 | 15 イギリス |
| 16 イスラム教 | 17 イタリア | 18 印度 | 19 華僑 | 20 韓人 |
| 21 キリスト教 | 22 儒教 | 23 シルクロード | 24 神道 | 25 スペイン |
| 26 ゾロアスター教 | | 27 中国 | 28 デンマーク | 29 ドイツ |
| 30 道教 | 31 中道 | 32 日本 | 33 バラモン教 | 34 ヒンドゥー教 |
| 35 佛教 | 36 フランス | 37 ベルギー | 38 ポルトガル | 39 マザーロード |
| 40 ユダヤ教 | | | | |

問2 下線部（ア）について、Cが独立を保つことができた最も大きな理由を、解答用紙Bの所定の解答欄に25字以内で述べなさい。

問3 下線部（イ）について以下の問いに答えなさい。

(1) 東南アジア諸国連合が1967年に発足した際のすべての加盟国をA～Kの記号で解答しなさい。解答は以下の解答例にならって解答用紙Bの所定の解答欄の該当する記号をすべて○で囲みなさい。

解答例：解答がA, B, F, Kの場合

(A) (B) C D E (F) G H I J (K)

(2) A～Kのうち、現在、東南アジア諸国連合に加盟していない国は1か国のみである。その国の記号と国名を、解答用紙Bの所定の解答欄に記入しなさい。

(3) 現時点での東南アジア諸国連合の加盟国を総称する呼び名がある。それはなにか。解答用紙Bの所定の解答欄に記入しなさい。

問4 下線部（ウ）のアジアNIEsについて以下の問いに答えなさい。

(1) NIEsの日本語名称を、解答用紙Bの所定の解答欄に記しなさい。

(2) アジアNIEsに含まれる4つの国・地域の名称をすべて、解答用紙Bの所定の解答欄に記しなさい。その際、Iの国名も含めること。なお、解答の順番は問わない。

問5 下線部（エ）に関連して以下の問いに答えなさい。

(1) 1994年に発効した海洋上の領域を規定している国際的な条約の名前を、解答用紙Bの所定の解答欄に記しなさい。

(2) この条約は各國の海洋上の領域をどのように定めているか。解答用紙Bの所定の解答欄に40字以内で説明しなさい。なお、説明に際しては12と200の2つの数値を必ず使用すること。

地

II. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

アフリカは貧困や紛争といった悲劇の大陸のイメージから、豊富な資源を背景に経済成長の足がかりをつかんだ魅力的な消費市場という新たな一面を持ち始めた。しかし、アフリカ大陸は広大で、均一ではなく、多様な風土、民族、宗教、言語、産業を正しく理解することは非常に重要である。

アフリカ大陸の北端の緯度は日本の〔(21)〕〔(22)〕市付近と同じで、南端の緯度はオーストラリアのキャンベラ付近と同じである。大陸の面積は世界の陸地面積の約〔(23)〕〔(24)〕%を占める。紅海からタンガニーカ湖、〔(25)〕〔(26)〕川河口にかけてはアフリカ大地溝帯と呼ばれ、火山も見られる。アフリカの気候は赤道を挟んで南北ではほぼ対称的に気候区が分布している。コンゴ盆地周辺は、気温が高く、年間を通じて雨が多い。ラトソルと呼ばれる赤色の土壌は、カルシウムや〔(27)〕〔(28)〕などの養分元素が少なく、肥沃度が低い。

北アフリカはイスラム教徒の割合が極めて高い。(ア)イスラム教は豚を食することを禁じている。他の食肉についても、イスラム法に則った方法で処理された家畜の肉のみが〔あ〕と呼ばれ、食べることができる。中南アフリカでは、キリスト教徒が多いが、物に精霊が宿るという〔い〕や祖先崇拜を中心となる伝統的宗教を信じる人々も少なくない。アフリカには様々な民族が存在するが、民族分布に関係なく国境線が引かれている国では、それが紛争要因のひとつとなっている。ナイジェリアでは、1967年に〔(29)〕〔(30)〕戦争が発生し、その後、(イ)紛争を抑える政策がとられた。南アフリカ共和国では黒人が多くを占めるが、〔(31)〕〔(32)〕と呼ばれる混血者も、白人と同程度の人口比率を有する。白人のうち、〔(33)〕〔(34)〕系の白人はアフリカーナと呼ばれる。モーリシャスの西には〔(35)〕〔(36)〕の海外県であるレユニオン島がある。アフリカで話されている言語として、サハラ以南ではエスニックグループの言語のほかに、(ウ)旧宗主国の言語や、スワヒリ語などが話されている。スワヒリ語は〔(37)〕〔(38)〕語と地域の言語が融合した言語である。

アフリカ大陸は地下資源が豊富である。(エ)石油が豊富なナイジェリアはOPEC加盟国である。OPECには、サハラ以南の国では他に〔(39)〕〔(40)〕が加盟している。コンゴ民主共和国も豊富な資源を有しており、レアメタルの〔(41)〕〔(42)〕の生産量は世界1位(2010年)である。南アフリカ共和国は地下資源に加え、工業製品の輸出も盛んで、2010年における輸出額でみると、ブラチナ、〔(43)〕〔(44)〕、自動車が多い。

アフリカの人口増加率は高く、2050年の人口は2010年の約〔(45)〕〔(46)〕倍の20億人程度と推計されている。急激な人口増加に食糧生産が追いつかず、輸入に頼る国も少なくない。近年、アフリカで輸入される穀物のうち〔(47)〕〔(48)〕の輸入量が多い国はナイジェリア、コートジボアール、南アフリカ共和国、セネガルなどである。一方、〔(49)〕〔(50)〕の輸入量が多い国は〔オ〕エジプト、アルジェリアであり、特にエジプトの輸入量は世界有数である。北アフリカは〔(51)〕〔(52)〕不足が心配される地域であり、食料を大量に輸入することは、大量の〔(51)〕〔(52)〕を間接的に輸入しているとも言える。中南アフリカでは、旧宗主国の利益のため、植民地時代にプランテーション農業が発達し、輸出用商品作物の〔う〕が行われ、自給的農業が衰退した。

問1 文中の空欄 [(21)] ~ [(22)] ～ [(51)] ~ [(52)] にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の解答欄 [(21)] ~ [(52)] にそれぞれマークしなさい。

《語群》

11 1.5	12 2	13 2.5	14 13	15 18	16 22
17 アラビア	18 アルミニウム		19 アンゴラ	20 イギリス	21 ヴォルタ
22 オランダ	23 鹿児島	24 ガボン	25 カラード	26 カリウム	27 キャッサバ
28 航空機	29 コバルト	30 小麦	31 米	32 ザンベジ	33 スペイン
34 船舶	35 ダルフール	36 チタン	37 鉄	38 鉄鋼	39 トウモロコシ
40 那覇	41 新潟	42 ニジェール	43 ニッケル	44 ピアフラ	45 ヒンディー
46 フランス	47 ポルトガル	48 マレー	49 水	50 南アフリカ共和国	
51 ムラート	52 メスチソ	53 ルワンダ	54 労働力		

問2 以下の文中の空欄 [(53)] ~ [(56)] に当てはまる国名を、下の語群から選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の解答欄 [(53)] ~ [(56)] にそれぞれマークしなさい。

- (1) ナイル川の源流を有する内陸国 [(53)] には、ラリベラの岩の教会やゴンダールの王宮、シミエン国立公園などが世界遺産に登録されている。キリスト教徒が多く、コーヒーの原産地である。
- (2) [(54)] はバオバブやキツネザルなど珍しい動植物、針山のようなカルスト台地など有名である。この国は、総人口に占める黒人人口の割合が低く、言語もオーストロネシア語族に属する。
- (3) 1990年に独立した比較的若い国である [(55)] は、人口密度がアフリカで最も低い。広大な赤い砂漠、ライオンやゾウといった野生動物のサファリ、ドイツ風の街並みなど、見どころが多い。
- (4) [(56)] は、サハラ交易と宗教の拠点として栄えた世界遺産トプクトゥやジェンネ、パンディアガラの断崖有名である。西アフリカの内陸国で、現在はアフリカの最貧国の1つである。

《語群》

1 エチオピア	2 ケニア	3 セネガル	4 ナミビア	5 ボツアナ
6 マダガスカル	7 マリ	8 モーリタニア	9 モロッコ	

問3 文中の空欄 (あ) ~ (う) にあてはまる最も適当な語句を、解答用紙 B の所定の欄に記入しなさい。

問4 下線部 (ア) ~ (オ) に対応する下の文章について、文中の空欄 ① ~ ⑧ にあてはまる最も適当な漢字 2 文字を、解答用紙 B の所定の欄に記入しなさい。

- (ア) イスラム教の [①] を取らない禁忌から、イスラム金融という特徴的な仕組みが生まれた。
- (イ) 民族間の対立を和らげるため、[②] 国家体制を採用している国があるが、ナイジェリアもこれに該当する。内戦後、政府は国民統合を図るために、アブジャへの [③] の移転を行った。
- (ウ) 旧宗主国との言語を公用語とした背景の1つに、無 [④] 文化であったことが挙げられる。
- (エ) 1990年代末以降の原油価格の高騰の理由として、[⑤] の原油輸入国への転換、産油国の供給能力の伸び悩みに加え、2004年頃からは [⑥] 的資金の流入も指摘できる。
- (オ) エジプトの対外累積債務は少なくない。外国の支援以外に、外貨を得る代表的な手段として、[⑦] 収入、運河通航料、石油輸出、出稼ぎ労働者の [⑧] などがある。

III. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

21世紀の幕開けとともに、ブラジルは今後高い経済成長が期待できる国々 BRICs のひとつに挙げられた。事実、1980年代半ばに膨大な対外累積債務を抱えていたこの国は、2005年には (57) (58) からの借り入れを完済、2011年の^(ア) GDP では世界第6位となった。当初、ブラジルの経済成長率は BRICs の中では高いほうではなかった。しかし、他の BRICs 諸国と比べたとき、(59) (60) とは異なり、ブラジルには民主主義が定着していること、(61) (62) が抱えるような深刻な宗教・民族間の対立や隣国との紛争がなく、(63) (64) が抱えるような、輸出が石油や天然ガスなどに偏るという弱点もないことが、ブラジルへの信頼感を強めた。

21世紀の「新興国」ブラジルは、実は過去に幾度も経済的繁栄を経験している。それをもたらしたのは、16世紀から17世紀に北東部で栽培される (65) (66) 、18世紀に採掘が本格化する金、19世紀後半から南東部サンパウロ州を中心に栽培される (67) (68) である（ブラジルは今もここに挙げた農作物の生産量で世界第一位である）。これらの (69) (70) をヨーロッパ向けに輸出し莫大な利益をあげた。この間、^(イ) 労働力として海外から流入した大量の人々により人種構成が劇的に変化し、ブラジル社会の特徴を形づくった。

1929年の世界恐慌の後は、保護主義的な (71) (72) 工業化路線に転換し、東西冷戦を背景に急進化した左翼勢力に對抗して1960年代半ばに誕生した (73) (74) のもとで、再び経済ブームを経験した。このとき、世界最大級の (75) (76) 水力発電所の建設、^(ウ) アマゾン開発、(65) (66) から生産されガソリンの代替となるバイオ (77) (78) 燃料の普及、大西洋沿岸部の^(エ) 海洋油田開発といった事業に着手した。1980年代、経済的には苦境に陥るが、政治的には (73) (74) から文民政権へ復帰した。

近年のブラジル発展の要因としては、^(オ) 資源大国の強み、大規模な社会・福祉政策による (79) (80) の減少傾向、民主主義に基づく政治的安定などが挙げられる。他方、世界経済の (81) (82) 化により、国内外の状況変化に応じた慎重な経済的舵取りが求められ、政治的にも、汚職の根絶などの課題を抱えている。

問1 文中の空欄 (57) (58) ~ (81) (82) にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答用紙 A (マークシート) の解答欄 (57) ~ (82) にそれぞれマークしなさい。同じ番号は一度しか使えない。

《語群》

- | | | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|----------|---------|
| 11 GATT | 12 ILO | 13 IMF | 14 WHO | 15 イグアス | 16 イタイプ |
| 17 一次產品 | 18 イラン | 19 インド | 20 インドネシア | 21 エタノール | 22 エチレン |
| 23 カラジャス | 24 キューバ | 25 グローバル | 26 軍事政権 | 27 工業原料 | 28 工芸品 |
| 29 硬直 | 30 コショウ | 31 コーヒー | 32 コロンビア | 33 サトウキビ | |
| 34 市場指向型 | 35 社会主義政権 | | 36 ジュート | 37 生産財 | 38 知識階級 |
| 39 中間層 | 40 中国 | 41 天然ゴム | 42 貧困層 | 43 フロン | 44 分断 |
| 45 マナオス | 46 メタン | 47 綿花 | 48 輸出指向型 | 49 輸入代替型 | |
| 50 ルーマニア | 51 連立政権 | 52 労働者階級 | 53 ローカル | 54 ロシア | |

問2 下線部（ア）GDPに関連して、以下の文中の空欄〔(83)〕～〔(87)〕にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄〔(83)〕～〔(87)〕にそれぞれマークしなさい。

GDPは国内で1年間に生産された財と〔(83)〕の合計である。GDPに海外からの〔(84)〕を加えたものがGNI、GNIをその国の人口で割ったものが一人当たりGNIである。下の表は、ブラジル、日本、ノルウェー、バングラデシュのGNIと一人当たりGNIの数値を比較して、それぞれ高い順にランクづけしている。ここで、Aで示された国は〔(85)〕、Bは〔(86)〕、Cは〔(87)〕である。

	1位	2位	3位	4位
GNI	A	B	C	D
一人当たりGNI	C	A	B	D

（ランクづけは2010年の世界銀行推計に基づく）

《語群》

- | | | | | |
|---------|-----------|--------|--------|------|
| 1 経常黒字 | 2 サービス | 3 純所得 | 4 税収 | 5 日本 |
| 6 ノルウェー | 7 バングラデシュ | 8 ブラジル | 9 貿易収支 | |

問3 下線部（オ）資源大国に関していえば、ブラジルはオーストラリアとともに鉄鉱石の資源大国である。この2か国で鉄鉱石が多く産する理由として、最も適当なものを下の選択肢から選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄〔(88)〕にマークしなさい。

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 新生代に海棲生物が堆積した。 | 2 ゴンドワナ大陸から分裂した橋状地にある。 |
| 3 新期造山帯でマグマの作用を受けた。 | 4 古生代後期に植物が繁茂し森林が形成された。 |

問4 下線部（イ）労働力として海外から流入した大量の人々について、以下の文中の空欄（あ）～（い）にはいる最も適当な語句を、漢字2文字で解答用紙Bの所定の解答欄に書きなさい。

海外からの労働力として、1822年の独立まではアフリカ人の（あ）が連れてこられた。それ以降は、ドイツやイタリアなどヨーロッパからの（い）や、日本などアジアからの（い）がブラジルに渡った。

問5 下線部（ウ）アマゾン開発に関して、以下の文中の空欄（う）～（か）にはいる最も適当な語句を、解答用紙Bの所定の解答欄に書きなさい。

アマゾン川の水量を左右する上流の降水量は、これまで（う）現象などの異常気象によって影響を受けてきた。（う）現象が起きると、南アメリカの西部などでは多雨傾向が強まり、アマゾン川流域では少雨になりやすい。アマゾン開発によって（え）の破壊が進むと、（お）ガスである二酸化炭素の吸収量が減少するため、地球の（か）が加速し、気候変動の激化を招く恐れがある。

問6 下線部（エ）海洋油田開発に関して、以下の文中の空欄（き）～（く）にはいる最も適当な語句を、解答用紙Bの所定の解答欄に書きなさい。

ブラジルに先行して開発された海底油田に（き）油田がある。この油田はイギリスを含む沿岸5か国の経済水域にまたがっている。他に重要な海底油田として、アメリカ合衆国の（く）湾岸油田がある。

〈以下余白〉